

第91号様式

固定資産税・都市計画税
減免・課税標準の特例申請(告)書

年 月 日

寒河江市長

様

申請(告)者 住所(所在) _____

(納税義務者) ^{フリガナ}氏名(名称) _____ 印

個人番号又は法人番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

電話 () -

代理人 住所 _____

^{フリガナ}氏名 _____ 印

電話 () -

寒河江市市税条例第61条、市税規則第21条の2の規定に基づき、次の固定資産に係る減免・課税標準の特例の適用について、事実を証する書類を添えて申請(告)します。

該当項目を○で囲んでください。			
該当措置	1 減免	2 課税標準の特例	
該当区分	1 新規	2 変更	3 消滅

固定資産の内訳	区分	所在・地番・家屋番号 償却資産の所在地	地目・構造 資産の種類	地積・床面積 資産の名称・数量	用途	
申請(告)の理由	原因年月日： 年 月 日					
備考	申請(告)の理由の事実を証する書類等					

記入方法

- 1 申請(告)(納税義務者)の欄は、減免又は課税標準の特例に該当する資産の納税義務者の住所又は所在、氏名又は名称及び電話番号を記入し、押印してください。
- 2 代理人の欄は、納税義務者が法人の場合は法人を代表して申請(告)する人、その他の代理人の場合はその代理人の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印してください。
なお、法人及びその他の代理人の場合は、納税義務者からの委任状を添付してください。
- 3 該当措置・該当区分の欄は、該当する項目の番号に○印を附してください。
- 4 固定資産の内訳の欄は、区分には土地・家屋・償却資産のいずれかを、そのうち土地にあつては所在・地番・地目・地積・用途を、家屋にあつては所在・地番・家屋番号・構造・床面積・用途を、償却資産にあつては所在地、資産の種類、資産の名称をそれぞれ記入してください。

※記入例

固定資産	区分	所在・地番・家屋番号 償却資産の所在地	地目・構造 資産の種類	地積・床面積 資産の名称・数量	用途
	土地	寒河江市〇〇一丁目〇番地〇	宅地	223.23㎡	宅地
家屋	寒河江市〇〇一丁目〇番地〇 家屋番号〇〇-〇-〇〇〇	木造	123.87㎡	専用住宅	

- 5 申請(告)の理由の欄は、減免又は課税標準の特例に該当する使用理由等及び該当範囲を明確に記入してください。
また、原因年月日は上記理由の該当することとなった年月日を記入してください。
- 6 申請(告)の理由を明らかにする証明書等は、減免又は課税標準の特例を適用する場合に不明な部分を明らかにする証明書等で、適用する法令・条例及び条項、適用範囲、適用時期等を明確に確定できる資料を添付してください。

※ 記入にあたってご不明な点がございましたら、下記までご相談ください。

寒河江市税務課固定資産税係

住所 〒991-8601 寒河江市中央1丁目9番45号(市庁舎3階)

電話 0237-86-2111(内)313・355・349

